

市民と行政の意見交換会

長野市の体育館利用の未来を考えてみませんか？

体育館を活用したまちづくりプロジェクト

長野市では現在、公共施設の再編が進められています。勤労者福祉施設についても統廃合が決まり、付属する体育館3館は廃止の方針が示されました。

長野市は他市に比べて体育館の数が多いということですが、利用率がとても高く、予約を取るのが大変な現状があります。体育館が3館減ってしまうと、今以上に予約を取る事が難しくなってしまいます。また、この先、他の体育館についても順次減らされていくのではないかと不安もあります。

<公共施設の床面積 20%の削減>という国の方針に沿う形とはいえ、体育館を『負の財産』として減らすことは現状に合っていません。体育館がたくさんあり無料で使えることは他市の人には魅力的に映っています。発想を転換し、『市の魅力アップにつながる有意義な財産』として活用する道はないのでしょうか？

地域ごとに存在する体育館の有効活用は、まさに新市長が提唱する「健幸増進都市」の推進へとつながります。体育館に関わるいろんな立場の人の知恵を結集させ、他市が真似したくなるような、体育館利用の“長野モデル”を考えてみませんか？

まず第一歩として、「長野市の体育館利用の未来を考えてみませんか？」と題して意見交換会を企画しました。どうぞご参加ください。

記

日時 2022年5月16日(月) 18時30分～20時

会場 長野市中部公民館 1階 研修室

連絡先 「体育館を活用したまちづくりプロジェクト」事務局
丸山 090-9660-4871